

歳末特別査察を実施

松戸市消防局

松戸市消防局は、令和4年12月6日（火）年末年始の繁忙期を迎えるにあたり、多くの人出が予想されるテラスモール松戸の歳末特別査察を実施しました。

査察は、山崎武消防局長が、消防用設備や防火シャッター等の維持管理状況や避難経路の状況を確認しました。また、施設内の映画館では、利用客の避難誘導訓練が実施されました。

消防職員が、従業員に対して火災発生時の対応確認を行ったところ、速やかに的確な行動ができており、自主防火管理の意識が強く感じられました。



消防署・消防団合同訓練を実施

海老名市消防本部

令和4年度9月11日、海老名市消防署南分署訓練場において消防署・消防団合同訓練を実施しました。

この訓練は、地域における消防防災力の要となる消防団が、消火や人命救助など、初期活動の重要な担い手となることから、災害時において適切な判断と迅速な消火活動ができるよう、火災防ぎょ活動や無線運用の強化を図ることを目的として訓練を実施し、大変有意義なものとなりました。



消防通信 望楼 ぼうろう

伝建地区子ども夜回り

恵那市消防本部

毎年1月26日の文化財防火デーにちなみ、1月28日に重要伝統的建造物群保存地区である恵那市岩村町本町通りで、恵那市少年消防隊員による子ども夜回りを実施しました。

当日は寒い中、少年消防隊員4名の参加があり、夕方に市民の防火意識の向上を図ることを目的に行われました。

徒歩で拍子木を打ち鳴らしながら、事前録音した少年消防隊員の音声で「岩村町を火災から守りましょう」「住宅用火災警報器をつけましょう」などと広報を行い市民の防火意識向上を図る事ができました。



各機関と連携した列車事故総合訓練を実施

泉州南広域消防本部

12月2日（金）、管内にあるJR西日本車両基地において、JR、消防、警察、医療が連携した列車事故総合訓練を実施しました。この訓練は、平成17年に兵庫県尼崎市で発生した列車脱線事故の教訓を踏まえ、関係機関が協力して乗客の救護救出活動を行うとともに、相互の連携強化を目的とした訓練です。今後もこのような訓練を行い、関係機関と益々の連携強化を図り、多種多様な災害に万全を期してまいります。



消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。
ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】